



IoTセキュリティ実践講座



この講座の特長

- ✓ JAIST産学官共創フォーラム研究会 監修^{※2}
- ✓ 厚生労働省 教育訓練給付制度 専門実践教育訓練 対象講座^{※3}
- ✓ 4日間の短期集中学習で実践的セキュリティを習得

この講座で学べること

- ✓ IoTシステムの概要とセキュリティリスク
- ✓ IoTシステムセキュリティの特徴と対策
- ✓ 実機演習によるIoTシステムセキュリティ実践的スキル

※1 IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る、専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定する制度。（通称「Reスキル講座」）

※2 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科セキュリティ・ネットワーク領域の丹康雄教授が座長を務めるJAIST産学官共創フォーラムセキュリティ人材育成研究会が監修。

※3 労働者の主体的なスキルアップを支援するため、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した方に対し、その費用の一部が支給される制度。対象となる教育訓練は、そのレベルに応じて3種類あり、当講座は専門実践教育訓練の対象講座となっています。

【講座写真・テキスト】



各自の席に実機環境を用意し家電などへ攻撃に対し、どの様に防御するかなどを実習します。



テキスト



【講座概要】

学習形態	講義＋実習 ※通学による先生との対面形式（一部はオンラインで実施）
期間	4日間 ＋ オンライン （合計32時間）
受講料	720,000円（税込）
講座概要	IT／IoT利用とそのリスクを理解した上で、各産業分野の特徴を加味した設計・構築・運用のセキュリティ対策が行える人材を育成するための教育プログラム・コンテンツです。カリキュラムは、IoT技術の基礎から、実際の攻撃を防御する方法、実務で必要となる法規制や、ガイドラインに関する学習も含まれ、講座自体が、生産性の向上にむけたプログラムとなっています。
到達目標	1.ネットワークに関する技術的な知識 2.クラウドコンピューティング、エッジコンピューティングに関する技術的な知識 3.IoTや組み込み機器に関する技術的な知識 4.セキュリティに関する技術的な知識 5.1～4に関する関係する法規制、ガイドラインに関する知識 6.1～5で習得した知識に基づき、IoT機器へのセキュリティ機能の設計と実装、運用が行えること
前提知識	ネットワーク知識、ターミナルソフトなどを使える
注意事項	・ループリック評価による、自己評価。受講前と受講後に実施し、理解度を確認します。 ・出席率が2/3以上で、かつ講座受講中に実施する試験で70％以上の成績の方に、本講座の修了証をお渡しします。

【2022年度 スケジュール】

東京会場
2022年 6月14日（開講日） 6月14日、15日、16日、17日（4日間）
2022年 12月13日（開講日） 12月13日、14日、15日、16日（4日間）
（東京都・品川駅前 北陸先端科学技術大学院大学 東京サテライト）

石川会場
2022年 8月30日（開講日） 8月30日、8月31日、9月1日、9月2日（4日間）
（石川県能美市 北陸先端科学技術大学院大学内）

詳しくは
こちらから



お申込み・お問合せ先： JAIST支援機構事務局
jimukyoku@jaistso.or.jp